

# 北九州市民の会ニュース

さよなら原発！

## 390回目の金曜行動

コロナウイルス感染症対策で、4月から2か月程度行動ができなかったさよなら原発金曜行動が7月3日から再開しました。参加は、連絡が十分できなくて20人の参加でしたが、久しぶりの行動で元気いっぱい最後まで頑張りました。高瀬県議や藤沢市会議員、北九州の歌声の仲間も参加し390回目の金曜行動を頑張りました。締めは、高瀬県議によるシュプレヒコール、「原発いらない」「電気は足りてる」「再稼働反対」など唱和しました。  
(堀田和夫氏FBより)



## 憲法改悪反対北九州共同センター 毎月定例宣伝行動を再開

7月4日(土)11時から小倉駅前広場で、憲法改悪反対北九州共同センターの毎月定例宣伝行動が再開しました。久しぶりの宣伝行動だったので残念ながら参加は10人でした。少ない参加でしたがトークに署名の集約に頑張り18筆の署名を集約しました。



## 共同センター今後の取り組み

7月19日(日)は、旧「東映会館」前で、14時から平和ネット19日行動です。ご参加をお願いします。平和ネット19日行動は、7月19日が日曜日なので、14時から、小倉駅だけでなく他の繁華街での宣伝を一斉に行うことになりました。北九州憲法共同センター(略称「共同センター」)と地区労連は、旧「東映会館」前交差点(ツルハドラッグストア前)

で14時から行います。プラスターボードなどを手もってのスタンディングや、署名宣伝をします。1時間の行動です。小雨でも行いますので、ご協力ください。

## その他の行動

8月9日(日)14時から、小倉駅前デッキで、宣伝行動です。(19日行動として行います。)この日は、長崎原爆投下の日で、路上原爆写真展も行います。

## 原水禁大会・長崎大会オンライン

また、8月9日10時30分~12時まで、原水禁世界大会長崎大会の会場からのオンライン放送があります。会場は、日本共産党門司小倉地区委員会2階をお借りして行います。主催：原水禁小倉地区実行委員会。(野瀬事務局長より)

## 日本共産党市議団がコロナ対策で申し入れ 「PCR検査など検査体制の抜本的強化」 など61項目

7月7日、日本共産党市議団は、北橋市長と田島教育長に対して「PCR検査など検査体制の抜本的強化」

「医療供給体制の支援」「暮らしと営業の補償」「少人数学級など教育



条件の整備」などを中心に61項目の申し入れを行いました。これまでPCR検査は、濃厚接触者全員に広げる前進はあるものの、検査を必要とする市民全員を検査対象とした、更なる体制の抜本的強化が必要です。また、患者減少による医療機関の経営危機(3割~5割減少)への支援対策が急がれます。今回で市に対する申し入れは5回目となります。党市議団は市民の命と暮らしを守るために引き続き全力を上げていくとしています。

申し入れ全文は、日本共産党市議団ホームページをご覧ください。

平和とくらしを守る北九州市民の会  
〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F  
Tel093-592-5000 FAX093-571-4346  
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>  
e-mail:koe@siminnokai.com

## F35を105機 2.5兆円 米が売却承認 1機「236億円」

米国務省は9日（現地時間）、F35ステルス戦闘機105機と関連機器の日本への売却を承認し、議会に通知しました。売却総額は推定約231億ドル（約2兆4800億円）。米国の武器輸出制度であるFMS（有償軍事援助）に基づく日本への武器売却額としては過去最大で、米国の売却実績としても、2010年、サウジアラビアにF15戦闘機84機など総額294億ドル（約3兆1500億円）相当を承認したのに次ぐ超巨額です。

売却されるのは、空軍仕様のF35A63機、短距離離陸・垂直着陸が可能な海兵隊仕様のF35B42機と予備エンジン110基、関連装備品など。日本政府はこれまで、機体価格を1機16億円と説明していましたが、関連機器を含めると1機あたり236億円に膨張します。

民主党政権時代にF35A42機の導入が決定されましたが、安倍晋三首相がトランプ米大統領の要求に応じ、105機の追加購入を決定。合計147機となり、将来にわたって財政に深刻な影響をおよぼします。

一方、韓国政府もF35Aを導入しますが、米国への支払いを先送りし、新型コロナウイルス対策に充てています。米海兵隊も導入機数の54機削減を検討。日本政府も見直しが迫られています。（7.11赤旗しんぶんより）

## 第51回「八幡市民会館の存続を求める連絡会」開かれる！

7月14日（火）、4ヵ月半ぶりに「八幡市民会館・連絡会」が開かれました。「再開・再会できて、うれしい」という思いを共有しての連絡会でした。10名の出席で、5000字からなる連絡会議案を熱心に討議しました。その結果、連絡会の課題を次のように整理して進めていくことになりました。

### ①すぐに取り組む課題：

市長あて署名「八幡市民会館を文化財に」を継続的にとりくんでいくこと。

八幡市民会館の文化価値を原点に立ち返り学び、広めていくための学習会を開催する

9月12日（土）、14：00～ 八幡大谷市民センター（予定）

### ②その後に取り組む課題：

「請願権～実質審議を求める」「情報公開制度の改善」「公共施設マネジメントについて」

次回連絡会は、8月4日（火）、13時30分 八幡大谷市民センター。このとき、学習会について検討します。

## 「高齢者福祉乗車券」は大反響 幹事会 8月18日（火）に決定

7月15日（水）、事務局会議では、「高齢者福祉乗車券」の実施を求める署名推進活動の状況を確認しました。市民の会事務所には、返信されてきた封書が、7区それぞれのBOXにたくさん収められています。事務局には、激励や質問の電話が毎日かかってくる。年金者組合からは、200部の署名用紙追加請求がありました。「1万2000円は少額すぎる」「請願署名ってなんじゃ」とかの市民の皆さんからの素朴な意見が、毎日かかっています。ともかく、これまでにない反響です。

この日の事務局会議で、「市民の会幹事会」を以下の要領で開催することを決定しました。

8月18日（火）18：30 ムーブ大セミナー室

この日を、「高齢者福祉乗車券」請願署名の第2次集約日とします。各区は署名用紙原本を上部2か所○（穴）をあけ紐綴じして持参していただきます。幹事会では、各区より発言していただきますので、翌日開催予定していました区民の会・市民の会交流会（8月19日）は中止します。

幹事会では、年度の決算・予算案と活動方針案等が提案・審議されます。

尚、9月議会の請願署名最終受付日は9月24日（木）です。この日まで全力投球で署名を集めてください。幹事会を準備するための企画運営委員会は以下の要領で開きます。

7月28日（火）、18：30 小倉北生涯学習総合センター

### さよなら原発金曜行動

18：00～19：00

小倉駅デッキ

7月24日、7月31日

8月7日、8月14日